

## 平成 30 年 9 月定例記者会見及び 8 月月例記者会見

### 1. 記者会見

#### 【説明】

#### 〔台風第 20 号対応及び被害状況報告〕

**市長** 議会の議案の話をする前に、台風のご報告を簡単にさせていただきます。生駒市では大きな被害はありませんでしたが、避難準備情報高齢者等避難開始を発令し、避難所に避難された方は全部で 7 人いらっしゃいました。解除の後も今朝まで残っている方がおられましたが、7 時 28 分に最後の方が出られて、今は避難されている方はおりません。市内の被害状況は、倒木が 2、3 件ありましたが、特に大きな被害はなく、いずれも対応済み、または対応中です。台風については以上です。

#### 〔平成 30 年生駒市議会（第 6 回）定例会提出案件〕

**市長** 9 月議会の議案件数は全部で 7 件です。そのうち補正予算が 3 件、条例が 2 件、人事案件が 1 件、諮問が 1 件となっています。

補正予算は、毎年この時期に行います繰越明許の設定や、介護保険特別会計、病院事業特別会計の関係で、特に私から詳しく説明するようなことはありません。

二つ目の条例についても法令の改正に基づいて市の条例の文言等を改正するものでございますし、もう一つにつきましても人権文化センターの改修に伴なって面積が広がりますので、面積按分によって使用料が変わるというもので、これも特段詳しい説明は私の方からは行いません。人事案件につきましても、生駒市教育委員会の委員で今委員をして頂いている飯島敏文委員の再任に対する提案をさせていただこうかと思っております。諮問につきましてもは人権擁護委員のうち 2 名の方の推薦に対して、議会に意見を求めるものでございます。議案については以上でございます。

#### 〔来年夏までに全ての小中学校にエアコンを設置（途中報告）1603 万 372 円のご支援をいただきました〕

**市長** ひとつめは、エアコンに関するものです。いろんな形でご支援を頂くということで活動を続けていますが、その中間報告をいたします。ふるさと納税については、8 月 22 日までの数字で申し上げますと、900 件、額にして 1,567 万円のご寄付を頂いています。それに加え、「市長にお任せ」でご寄付をいただいた分が別に 1,820 万円、455 件です。基本的には「市長にお任せ」で頂いたものは、エアコンに充てたいと思っていますので、両方を足し合わせ 3387 万円、件数 1,355 件となっています。引き続きふるさと納税のお願いをしていきたいと思っています。

もう一方で、街頭の募金活動については、生駒市と P T A 協議会の皆さん、学校の校長、教育委員の先生のご支援を頂きながら、3 回実施しました。総額で 36 万 372 円のご寄付を頂いています。市民の皆さんの反応も、エアコンを付けずに子どもらに我慢をさせるというようなご意見もあるかと思っていたのですが、そういうご意見はなく、「是非よろしくお願ひします」と激励の言葉も含めて、特にお子さん連れの保護者や年配の方に多くの応援をしていただきました。大変暑い中、P T A の皆さんも 3 回ともご協力いただき、募金の半分以上は P T A の方が集めていただきました。市の方でも、どういうふうに工事を進めていくのか、コストを削減していくのか、どのように国・県の支援をいただくのか、しっかりと対応をしていきたいと思ひます。

### 【女性の働きたいを応援！生駒市×ハローワーク奈良 女性向け就職セミナーを開催します】

**市長** ふたつめは、女性向けの就職セミナーです。8月28日にセミナーをします。今日まで募集中です。生駒市は専業主婦率が高く女性の就業率が低い地域です。それは成長の可能性があるポテンシャルと思っています。セミナーは、単に就職の斡旋ではなく、「幼稚園・保育園の子どもをどうするのか」という話もあります。ハローワーク奈良事務所の皆さんのお力も頂いて実施しますし、またポーラ化粧品にメイクの講座をしていただく、新しい形の包括的なセミナーになっているところが一つの特徴です。

もうひとつは、政策形成実践研修という生駒市で力を入れている研修の一つで、自ら地域の課題に対応するために課題を見つけてデータ分析をしながら、どのような対策をするのがよいのか、自分達だけではなくていろんな人と協働でやっていく研修があるのですが、ポーラ化粧品、ハローワーク奈良にも彼らが働きかけて形にしています。担当の商工観光課もちろん、研修のメンバーがいろいろ考えて、頑張ってくれたということです。この2点が目玉になっています。ぜひご取材いただき、参加されている女性の声も拾っていただけたらと思います。

### 【速報！今年も開催決定 「第4回ビブリオバトル全国大会 in いこま」】

**市長** 最後3点目がビブリオバトルです。早くも4回目で、全国大会も大学生や高校生に広がっていますが、生駒市は年齢無制限の全国大会を行っています。去年は生駒市の中学校大会でチャンピオンになった女子中学生が、全国大会でも大接戦の末チャンピオンを獲得しています。年配の方から学生まで集まってしまうのは生駒市だけです。今回は速報で詳細は決まっていますが、来年3月9日に生駒市図書館で行います。毎年ビッグネームのゲストに来ていただいています。去年は本屋大賞受賞の辻村深月さんに来ていただきました。第4回目ですが、ビブリオバトルは生駒が聖地みたいになっていますし、今年も生駒市出身の森見登美彦さん原作の「ペンギン・ハイウェイ」が映画で上映されています。生駒に関係する映像も流れていますし、生駒に来たいという方もたくさんおられます。ビブリオバトルが第1回の全国大会をしたときに、森見先生に生駒市に来ていただいて講演をしてもらっています。生駒市のビブリオバトルでは森見先生は欠かすことのできない存在です。その先生の映画が上映されたということで、このビブリオバトルの弾みになればと思っています。

### 【質疑応答】

#### 【来年夏までに全ての小中学校にエアコンを設置（途中報告）1603万372円のご支援をいただきました】

**記者** エアコン設置の件で、街頭募金の寄付金ですが、「内PTA協議会から」というのはどういう意味ですか。

**市長** いっしょには募金していますが、PTAの方が集めてくださった額です。

**記者** 同じ場所で募金しているので、払った方からすれば同じことですね。別に集めたということではありませんね。

**市長** 募金する場所はいっしょです。

**記者** 3回実施したということで、延べ何人ですか。

**市長** 8月6日が生駒駅で25名、白庭台が21名で、その内PTAは生駒駅で9名、白庭台駅で8名です。お子さんを連れて来られる方がるので白庭台21名の中に子どもが7名います。

**記者** 合計で結構ですが。

**市長** 16日は生駒駅24名、北生駒が32名。20日は生駒駅で17名です。

**記者** ふるさと納税は、表明してからどうなりましたか。レインボーラムネは。

**市長** 表明する前は30万円ほどで、レインボーラムネが8月1日からスタートしたので、大きな起爆剤になっているのは間違いないと思います。

**市担当者** レインボーラムネを返礼品としていますので、全体の寄付金額全体からの割合で言いますと、今市長にお任せが42.7%で、二番目がエアコンで36.7%です。昨年の決算値で見ますと、1位は「市長にお任せ」で42.8%で、去年の二番目が学校のトイレ改修で19.5%なので、1位はあまり変わりませんがエアコンがかなり上がっています。

**記者** レインボーラムネでいくらありますか。

**市担当者** 全体で言いますと、2,700万円です。

**記者** 未確認ですが、奈良市長が市民にふるさと納税を求めるのはいかがなものかということですが、国から何か言われるということ。

**市長** 総務省から、市内の人まで返礼品を出すということに対してはおかしいという通知があります。他団体では従っていないところもありますが、生駒市はきちんと従ってやっています。国が言う主旨は、生駒市で育った人が市外にいてお世話になった生駒市に納税するべきということで、我々もそう思っていますが、もちろん市内の人がふるさと納税してはいけないということはありません。我々が問題視しているのは、市内の人が生駒市外の返礼品を目当てにふるさと納税をして、2億円ぐらい市外のふるさと納税に流出しているということです。それをするなら今年はエアコンの整備を含めてしっかりと市内のふるさと納税をしてくださいという、メッセージを出したいと思います。

**記者** 市外流出を減らすということですね。特に国からは何も言われていないんですね。

**市長** はい。

**記者** 実際市内の方はどれくらいいるのですか。前回の記者会見後から。それから件数と。

**市担当者** 市内のエアコン関連で88万5千円で、19件です。前回の記者会見後からは分かりません。

**市長** レインボーラムネという返礼品が出ないといハンデはありますが、「市長にお任せ」に市民からいただいた寄附は、市内の人にはお礼としてゴミ袋だけお渡ししています。

**記者** 前回の会見の時に保護者に協力をお願いしたいということでしたが、具体的にありますか。

**市長** 保護者を含めてPTAの方に募金をご協力して頂きました。エアコンを設置するときのインシヤルのコストと、設置した後の電力料金のようなランニングコストの両面がありますが、ランニングコストについては、そのときに小中学校に行っているご家庭にご支援をいただくという考えもあると思います。また来年度の運営を含めてどういう形にするかは、考えていきたいと思っています。現時点では募金ということで、そこに加わってもらおうというところです。それ以外で具体的なもので発表できるものは、今はありません。

**記者** 新学期になってプリントを配るとかいう予定はないですか。

**市長** 「エアコンが付きます」という周知はします。そこに保護者に何かをお願いするところを載せるかどうかは決まっています。

**市担当者** 先程のふるさと納税のご質問の中で、会見で表明してからの件数ですが、記者発表させて頂いたのが7月27日で、少し日がずれますが、7月25日現在で生駒市内の方でエアコンに頂いたのは3件の13万円、それが8月22日現在で19件の88万5千円です。

**記者** それはエアコンのメニューの人のみですね。

**市担当者** はい、エアコンのみです。

**記者** そうすると、エアコンだけで、900件1567万円の中で市内の分が88万5千円ということですね。

**市担当者** そういうことです。

**記者** 逆に言うとそれ以外の分は市外の方がエアコン設置のためにされたということですね。この人たちの何かメッセージみたいなものはありますか。

**市担当者** 「エアコンをつけてあげてください」というメッセージがついていることはあります。

**記者** 市外の方がこれだけしてくださるということは、やはり返礼品の影響がありますか。

**市担当者** 去年と比べ返礼品の見直しもしておりますし、全体的に底上げにはなっていますが、全国的にもニュースになっておりますし、使い道の中では注目度が高いと思います。

**記者** 他の自治体でもエアコンをメニューの中に入れていたところはあるんですか。

**市担当者** 確認はできていません。

**市長** 生駒市ではもともと4月から入れていたのですが、これだけニュースにさせていただいたこともあり、もともと7月に30数万円だったのが、これだけ増えています。もちろんレインボーラムネの効果もあります、市民からはよく夏祭りなどでも「エアコンたのみます」と言われています。

**記者** 他の自治体では夏休みの工事とかあるんですが、6月設置ならいつ工事するんですか。

**市長** 春休みを中心にすると思います。

**記者** 4月の新学期にはおおかた出来ているということですね。

**副市長** そこはまだ無理です。春休み以外にも休日とか放課後とかにするということになります。6月というのは非常に厳しいスケジュールではあります。むりむりでもやりたいと思います。

**記者** それができるなら他でもそれまでにできるということですね、夏休みは暑いので。

**市長** 来年度中と言っているところはありますが、来年の夏までというところはあまりないでしょう。相当覚悟が必要になります。

**記者** エアコン設置は高額なので、限られた予算の中で他を削ることになると思うんですが、例えば高齢者パスが2億5千万円ぐらいなので、この是非の議論を何年もしているのに、また高齢者に対する予算が年々増える中で、これをどうするかという議論はしないんですか。

**市長** 当然そういう議論が議会に出てくるかもしれませんが、市民の皆さんから出てくるかもしれないと思います。生きいきクーポンだけを取り上げてどうするかということは考えていません。予算編成の中で削れるものはないかとか、もう1年延ばせるものはないかとかというのは、かなり抜本的にやっていきたいと思います。教育関係の予算が増えますので、まずは教育関係の予算の中でもう一度きっちり精査をしてもらうことを教育委員会には言っています。その中で市民の皆さんや議会から、我々が予算編成する中で生きいきクーポンを見直すというのが出てくれば、それは当然考えていかないといけないと思います。ただ、15、6億円と言っておりますが、そちらの総工事費ももちろん圧縮していきたいと思います。それがある程度出てこない、どこまで他の事業を削っていくというのが見えてこない、両方並行してしっかり議論していきたいと思います。

**記者** 教育の予算が増えるので、そこで全て減らすということでもないし、一律に10%削っていくということでもなく、15億円をどうするかを議論するということですか。

**市長** 組み合わせて考えていきたいと思います。教育でこれだけ予算が増えるので、教育は優先的に減額を考えてほしいということは言っておりますが、教育だけでは無理だと思っています。

**記者** 教育のどこを削るんですか。

**市長** 来年度予定したものでもう一年先送りできるものがあれば削ります。もともと子どもの安全安心を第一に考えます。

**記者** 生駒市は子育ての対する施策のPRが強いと思っているので、教育の予算を削るのはイメージ

ダウンかなと思います。

**市長** 予算全部もそうですが、教育の関係の予算も費用対効果を精査していかないといけないと思っています。

**記者** 具体的に、やはり熱中症だと命に係わることですが、いきいきクーポンはそうではないので、単純に5年間止めれば15億円になると思いますが。そういう議論はしますか。

**市長** 例えば、支給対象の高齢者から「生きいきクーポンはいらないからエアコンにでも充てて」という方が出てくれば、そのような辞退を受け入れることも考えられると思います。しかし、制度も改正してまだ2年目で以前より良い制度になっていると思うので、全部止めてしまうのはどうかとは思いますが。額的には大きいので、そういう声が上れば議論にはなるとは思いますが、そこだけターゲットにするつもりはありません。

**記者** 「市長にお任せ」は全額エアコン設置に充てるのですか。

**市長** 基本的にはお任せいただいていますので。前回の記者会見でも言いましたとおり、余程の特別な事情がない限り全額充てていきたいと思っています。

### 〔「本棚のWA」第5話は、『MY(まい)写真館』～時を切りとる、思いを込める～〕

**記者** 本棚の輪の作品名「MY写真館」は何にかけているんですか。館長が変わって方針が変わりましたか。

**市長** 講師が佐藤麻衣さんだからだと思います。

**記者** 女性向けセミナーの応募は今何人ぐらいですか。

**市担当者** 20名です。

**市長** 現在20名ですが、定員は40名で今日まで応募できるので、もう少し増える可能性はあります。

**記者** タイトルは「女性向け就職セミナー」でいいんですか。チラシには書いていませんが。

**市担当者** はいそうです。

**市長** 来年度も継続できたら、もう少しカッコいいタイトルを考えます。

**市長** お時間をいただいてこのセミナーに対する思いを担当者から述べさせていただきます。

**市担当者** この女性向け就職セミナーのきっかけは、政策形成実践研修です。この研修は、本市の課題とかを課題に直接関係のない所属で横断的な人選で研究して提案していくというものです。27年度からプロジェクトチームとしてやっていますが、今回29年度に女性就職支援ということを提案し、商工観光課にも協力してもらい今回事業化することができました。30年度については、3年目の職員を対象として、18名3チームで研究をしております。本市の課題解決に向けて研究していきますので、ご紹介いたします。

**市長** こういう政策研修というのは、人の話を聞いてそれで終わりというのが多いと思いますが、提案した内容を実際に市の施策として実施するというのを丁寧に行っている自治体は、私が知る限りほとんどないと思います。担当課も自分たちのプライドを持って取り組んでいるのに、それ以外の所属の者が提案しても難しいところもありますが、うまくそこを繋ぎ込むことで、内容もよいものになっていると思います。実際の施策に反映したところに意味があると思います。この研修の対象者を、いちばん初めは15年目ぐらいとしていましたが、どんどん若い職員にしています。それは、15年目まで政策を作らなくてもいいのかという疑問が湧いたからです。少しずつ若くして今3年目ぐらいからはそういうことを考える必要があると思いましたのでそうしています。是非研修の途中経過も取材お願いします。

**記者** もう新年度は始まっていますか。担当は。

**市長** はい。担当は人事課です。

**〔女性の働きたいを応援！生駒市×ハローワーク奈良 女性向け就職セミナーを開催します〕**

**記者** 就職セミナーは40人受けられるけれども現在20名ということですね。

**市長** はい。今後定期的を開催され、いいものになっていけばいいなと思います。

(了)